

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割を目指すべき学校像)</p>	<p>地域の期待に応え、地域の発展に貢献できる人材を育成する学校(R6) ・生徒の学力や個性に応じた教育支援により主体的な進路実現を図るとともに、地元「若松」を多面的な視点から学ぶことを通じて、ふるさとへの誇りを醸成し、地域人材や行政と協働して、魅力あふれる「若松」の持続可能な発展に主体的・継続的に貢献できる人材を育成します。</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<p>・地域牽引力の育成 ・自己学習能力の育成 ・未来設計能力の育成 ・人間関係調整力の育成 ・情報活用能力の育成 ・意思決定能力の育成 ・課題解決能力の育成 ・新たなものを生み出す創造力の育成</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<p>・『若松学』若松地域振興プロジェクトを通してのキャリア教育の推進 ・シビックプライドを持ち合わせた豊かな人間性を育む教育の推進 ・ALを取り入れた知識活用型の授業実践 ・希望進路実現に向けた個別指導 ・希望進路に応じたクラス編成 ・ICT機器を活用した「分かる授業」の徹底</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<p>・進学と就職のどちらも視野に入れている人 ・地元が好きの人 ・地元で活躍できる大人になりたい人 ・人と協力して物事に取り組みうと努力できる人 ・高校3年間、熱心に勉学と学校行事に取り組む人 ・地域創生型学習「若松学」に興味がある人 ・地域での活動や活性化、SDGsへの取組等に積極的に活動する意欲のある人</p>

学校運営計画(4月)

<p>学校運営方針</p>	<p>「確かな学力」の向上を図り、知・徳・体の調和のとれた「豊かな人間性」を培い、国際社会に主体的に対応できる「生きる力」を育成する。 →120周年に向けた取組の推進(これまでの成果をもとにシフトアップと更なるブラッシュアップを図る)</p>		<p>評価 (総合)</p>
<p>昨年度の成果と課題</p> <p>本校に対する中学校、保護者や地域からの信頼も高まり、生徒の規範意識向上、進路実績や部活動の活躍がみられ、職員の意識、教育力の向上をみることができた。また、これまでのきめこまやかな指導(生徒の学力や個に応じた教育支援)によって、主体的に進路を選択し実現できる生徒を育成することができた。地域創生型学習「学故創新・若松学」を継続し、地域に根差しつつ、生徒一人ひとりの可能性を最大限引き出し、伸長し、「生きる力」を身につけた生徒の育成を展開していく。</p>	<p>年度重点目標</p> <p>礼儀正しく、規範意識の高い学校をつくる</p> <p>若高キャリア教育プランを推進する</p> <p>教科指導力と生徒指導力を高める</p> <p>学校行事や部活動を活性化させ、元気あふれる若高を創る</p> <p>地域および小・中学校との連携を深め、信頼度を高める</p>	<p>具体的目標</p> <p>・すべての生徒が場に応じた挨拶ができる ・学校内外を問わず、ルールを守って生活することができる ・出席皆勤等校外より、表彰される生徒を各学年延べ60名以上を輩出する</p> <p>・多岐に亘る希望進路の100%実現を図るため、希望進路に合わせた若高キャリア教育プランを推進する ・進路実現のために、充実した個別指導を展開する</p> <p>・確かな学力を身につけさせる為の授業力の向上に努めるとともに、全ての教師がICT活用能力を習得し、授業にいかす ・自学による学力向上を図るため、効果的な課題作成(宿題や週末課題等)を行い、内発的な学習意欲を喚起(生み出す)する環境づくりに全教職員で取り組む ・生徒の問題行動を見逃すことなく、時機をとらえ組織的な指導を行うとともにいじめを絶対に許さない環境を生徒とともにつくる</p> <p>・生徒会、ブロックリーダー、委員会活動、部活動の活性化を図り、学校行事や日々の活動をとらえて課題解決能力を育成する ・部活動加入率80%を目指し、県大会出場部活動を増やす ・素直で明るく、文武両道に努力する心身ともにたくましい生徒を育てる</p> <p>・地域との繋がりを大切にし、小・中学校や関係機関との連携を深め、地域の期待に応える「選ばれる学校(→地域に求められる学校)」づくりに努める</p>	

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
教務	<p>確かな学力を育成するための魅力ある授業の展開</p> <p>授業規律の徹底と家庭学習の定着</p>	<p>・ICTを効果的に活用して、一人ひとりに考える力を育む効果的な授業手法の確立を目指し、生徒にとって魅力的で質の高い授業を提供し、確かな学力の育成に努める。</p> <p>・各学年の特色あるクラス編成を活かした、進路実現させるための授業を充実させ、各学年とも出席率99%を目指す。</p> <p>・観点別評価の特性を活かし、シラバスを利用した授業評価を徹底する。また、授業アンケートをもとに、授業改善に繋げる。</p> <p>・各教科における日々の宿題や週末課題の徹底を図り、生徒の主体性の育成に努める。また、生徒に自習室利用を積極的に促し、上級学校進学を目指す中上位層の底上げを図る。</p> <p>・授業環境を整え、授業内での規範意識を高める指導を行う。</p>	<p>授業アンケート</p> <p>授業アンケート 学校満足度アンケート</p>	
企画	<p>中学生、および中学校教員への効果的な広報活動の推進</p> <p>防災意識の向上と防災教育の充実</p> <p>PTA活動の活性化</p>	<p>・中学校訪問などの機会に、本校の特長(入試方法、進路実績、部活動、地域創生、学校環境等)に関する情報を提供することで、中学生の本校志願の意欲を高めさせる。</p> <p>・学校案内パンフレット、ポスター等の作成において、本校の魅力を伝えられるよう工夫する。またホームページやSNSを利用し、学校生活の情報をタイムリーにアップしていく。</p> <p>・中学生体験入学や学校説明会の内容を精査しながら、参加者の増大と本校の魅力の発信を図る。また申込については、中学生によるWeb申し込みを継続し、参加者の負担軽減を図る。</p> <p>・火災とともに、地震、風水害、津波などの自然災害への意識を高めさせ、災害に遭遇した際に適切な行動がとれるような防災教育を、より実践的に実施する。</p> <p>・防災に関する資料を積極的に校内掲示する。また、各学年との連携を図り、防災に関する情報を、定期的に生徒へ提供することで、防災意識の啓発を図る。</p> <p>・PTAの委員会活動について、PTAと各担当教員との連携を強めながら業務を割り当てることで、PTA活動の活性化を図る。□</p>	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート 体験入学者アンケート</p> <p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p> <p>学校満足度アンケート</p>	

様式3

生徒指導	<p>基本的な生活習慣の確立 「生きる力」を備えた生徒の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ登校指導・下校指導を行い、社会のルールやマナーを守れる生徒を育成する。 ・規範意識を高めて育てる指導の実践を目指す。 ・ネット・バトロール等の指導を徹底・強化する。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
	<p>元気溢れる若高生を創る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事をととして課題解決能力、「豊かな人間性」を育成する。 ・部活動加入率70%以上を目指す。 ・全生徒が学校の広告塔となり校内外において責任ある行動ができるよう育成する。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
保健	<p>感染症予防と新校舎・新体育館完成に伴う美化活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス及びインフルエンザ等の感染症予防対策を常に呼びかけ、授業及び学校行事等に支障が無いように努める。 ・新体育館完成に伴い、校舎内外での導線が変わるため、生徒が混乱しないよう環境整備及び美化活動を推進し、校内の安全管理を十分に行う。 	<p>新学期健康アンケート 運動器検診アンケート保健アンケート(眼科・耳鼻科) 修学旅行アンケート 性のアンケート 心臓病アンケート(1年)</p>	
	<p>健康管理・安全面、衛生管理の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の健康診断や救急救命講習会等を実施し、安心、安全に学校生活を送れるよう努力する。 ・生徒の情報を共有し、最適な指導が行えるよう教職員の共通理解を図る。 		
進路	<p>生徒の学力向上と主体的な進路選択能力の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年で『到達度テスト』を実施し、生徒の理解度を図る。また、『スタディサプリ』を使って「振り返り学習」を行うことで基礎的・基本的な知識の定着を図る。 ・1年「職業ガイダンス」、2年「インターンシップ」「上級学校授業体験」、「キャリア教育講演会」「若高シンポジウム」などのキャリア教育関連の行事を通じて、自らの将来のビジョンを描く能力やその実現のために今どうすべきかを考え、実行する能力の育成を図る。 ・『若松学』の学習に1・2年次に体系的に取り組むことで、地域の魅力や課題に気づき、考え、行動を起こしていけるような能力や資質を育成する。 ・卒業生による「就職座談会」や企業による「職業ガイダンス」「現場見学会」などを通じて、就職希望者の勤労観・職業観の育成を図る。 	<p>就職率・進学率 学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
	<p>生徒それぞれの希望進路の実現 国公立大学:10名 四年制大学:50名 就職内定率:100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高大教育連携講座や進路行事において、生徒の主体的に学ぶ姿勢の育成を図り、小論文作成能力や社会の諸問題に対して自ら解決策を考える能力の育成を図る。 ・課外(3年)の内容の精選を行い、より生徒のニーズに合わせた形で課外(3年)・補習を行う。また、推薦・総合型選抜入試対策として個別指導を充実させる。そのために、学年・各教科との連携を図る。 ・就職希望者に対しては、校内での面接指導やSPI対策講座、外部講師による面接指導を行い、第1希望企業の内定を目指す。 	<p>就職率・進学率 学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
人権・同和教育推進	<p>人権・同和教育推進の取組の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動全体を通じて、人権を尊重する感覚や実践的な行動力を育成する環境を整える。その基盤である教師自身の人権感覚をさらに高揚させるための校内職員研修の実施や、職員向けチェックリストの活用、校外研修の参加促進を図る。 ・あらゆる機会を捉え、生徒の人権に関する知的理解が深まる工夫をする。特に特設授業においては、生徒の実態に応じた内容を精選し、その目的・方法等について学年内で十分に検討するとともに、事前・事後の学習会を実施して教育活動に反映させる。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
	<p>就学・修学・進路保障の取組を通じた「生きる力」の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・経験や体験に基づく教師自身の言葉で、生徒の心に届く指導を大切に。そのことにより、生徒一人ひとりの人権が保障された取組について理解しようとする態度を育て、自分のこととして考え正しく行動できる力を身に付けた生徒の育成を目指す。 ・就学支援金や各種奨学金に関する情報の提供や活用を通して、生徒やその家庭が、経済的な見通しをもって進路実現を図ることができるようにする。 ・生徒情報交換会等を通じて、生徒やその家庭に関する情報を職員間で共有し、適切な対応や支援ができるようにする。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
	<p>人権侵害である「いじめ」のない学校づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめアンケート」や「学校生活アンケート」を有効活用し、いじめの未然防止・早期発見に努める。学年ごとに集約し、情報を共有することを徹底する。また、学年主任との連携を強化し、気になる生徒について早期に情報共有をし、適切な対応・支援につなげる組織的な体制を構築する。 ・いじめを発見、または相談を受けた場合は、校内委員会を中心に迅速に、組織的に対処する。解消に向けて、関係諸機関と連携を取りながら、双方の生徒、保護者へ適切に対応、支援する。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート</p>	
研修	<p>研修の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の特性に応じて、必要な研修を職員研修等に積極的に実施することで、先生方の能力向上に努める。 ・若年者研修や中堅教員研修等の研究授業に意欲的に参観を促し、実施者の資質向上と共に、学校全体の指導力向上を図る。 ・先生方が求める研修を受講できるように、校外研修情報を積極的に提供する。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート 教員アンケート</p>	
	<p>図書館利用の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館だよりはもとより、朝読の拡充や様々なポスター等を作成して生徒の来館数を増やし、生徒が本に触れる機会を増やす。 ・他の学校の司書及び図書委員との交流を深め、生徒のニーズに応じた図書館の環境整備の向上を図る。 ・選書委員会の指導助言のもとに図書館資料を充実させ、図書館利用者の増加を図る。 	<p>学校生活アンケート 学校満足度アンケート 生徒アンケート</p>	

様式3

1学年	基本的生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・自律した人間として遅刻や欠席の生徒を出さない指導を行い、年間出席皆勤60名以上を目指す。 ・挨拶、言動など、常に礼儀を重んじることのできる生徒の育成を図る。 ・規範意識を高める指導を行い、他者との関わりを大切にさせる。 	学校生活アンケート	
	基礎学力・学習習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を大切にする感覚や姿勢を身につけさせる。 ・課題等を充実させるとともに、学習習慣を確立させる。 ・常に社会に関心を抱き、自主的に将来の進路を探索する姿勢を身に付けさせる。 	学校生活アンケート 授業アンケート	
	学校生活の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・考えて行動する機会や多くの生徒が活躍する場面を設け、主体的に活動できる生徒を育成する。 ・他者と協働して最善を尽くす生徒を育成する。 ・課外活動への参加を促し、部活動加入率70%以上を目指す。 	学校生活アンケート 学校満足度アンケート	
2学年	社会性の伸長	<ul style="list-style-type: none"> ・規則正しい生活や体調管理に留意させ、年間出席皆勤50名以上を目指す。 ・社会生活において必要なルールを守り、礼儀を重んじることのできる公共心を育む。 ・仲間と協力しながら良好な人間関係を築こうとする態度を育てる。 	授業アンケート 学校生活アンケート	
	学習習慣の確立、進路目標の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・分かる授業を心がけるとともに、課題や小テストを徹底させることで基礎学力の定着を図る。 ・教員間で模試の結果や活用法を共有し、生徒に対して適切に還元する。 ・進路行事等を通して、自己を見つめ、進路についての見通しを持たせる。 	進路希望アンケート 授業アンケート 学校生活アンケート	
	個性の伸長	<ul style="list-style-type: none"> ・自己を大切にするとともに、幅広い価値観を肯定的に捉え、他者の考えを尊重する心を育てる。 ・若松学や学校行事を通じて、主体性やリーダーシップを育成する。 ・学習、部活動、課外活動のすべてに対してバランスよく、懸命に取り組む態度を育成する。 	学校生活アンケート 学校満足度アンケート	
3学年	学年全体の進路意識高揚と個に応じた進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・受験は団体戦の意識をもたせ、学年全体が一丸となって希望進路実現を目指す。 ・模試の成績分析と共有を行い、進路に関する研修に参加して適切な指導ができるようにする。 ・自習室の環境を整え、活用を促すことで自学力を向上させる。 	就職率・進学率 授業アンケート 学校生活アンケート	
	最高学年として自覚と誇りを持った、下級生の模範となる生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会や学校行事については、ブロックリーダーが統率するとともに学年で範を示す。 ・社会人として求められる「時間の厳守」、「挨拶の励行」、「清掃の習慣」を身につけさせる。 ・安易な欠席をせず、出席皆勤者50名以上を目指す。 	学校生活アンケート 学校満足度アンケート	
	学校行事の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事における教育的効果を向上させるとともに、主体的に活動できる生徒を育成する。 ・前年を踏襲するだけでなく、新しいものを生み出す意識を持たせ、行動させる。 ・様々な教育活動を通じ、集団や社会の中での役割を自覚するとともに社会人として必要な素養を身につける。 	学校生活アンケート 学校満足度アンケート	